

行政報告



▲9月9日に開会された9月定例会

令和3年北秋田市議会9月定例会は、9月9日に開会し、10月1日までの会期で開催。議会初日には、行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、13日と14日には一般質問が行われました。15日からは、各常任委員会に付託された議案が審査され、10月1日の最終日には委員長からの報告、質疑討論、採決などが行われる予定です。なお、行政報告の概要は次のとおりです。

総務部

総務課関係

令和3年度職員採用試験は、大学卒程度一般行政・建築・土木の第1次試験に大学卒程度一般行政60名、建築1名、土木1名の計62名が受験し、7月16日付けで大学卒程度一般行政30名、建築1名、土木1名の合格者を告示しています。第2次試験は8月1日に実施し、大学卒程度一般行政19名が受験しました。

防災対策は、北秋田市防災マップ作成業務委託と北秋田市地域防災計画改訂業務委託を発注しています。

新型コロナウイルス感染症対策は、全国的にこれまでにない感染拡大が続く中、県が感染レベルの引上げを行っている中、北秋田保健所管内でも複数の感染が確認されていることから、市民への基本的な感染対策の徹底と県外との往来自粛について呼びかけるなど、感染拡大防止の対応を行っています。

総合政策課関係

7月6日、8月5日の両日、北秋田市総合戦略検証会議を開催し、第2次北秋田市総合計画、第1期北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる各施策、地方創生関係交付金事業の外部有識者による評価・検証を行いました。7月28日、未来を担うフレッ



▲対象者を代表して齋藤菜摘さんへ目録を贈呈

シャーズ（新社会人）の新たなスタートを応援し、一緒に本市を盛り上げて欲しいという期待を込めて開始した「北秋田市で暮らすぞ！フレッシャーズ応援事業」の応援金の贈呈式が行われ、対象者を代表して齋藤菜摘さんへ目録を贈呈しました。

8月18日、北秋田市地域公共交通活性化協議会を開催し、路線バス「小森・湯ノ岱線」の運行見直しについて協議した結果、既存路線バスの廃止と10月からのデマンド型乗合タクシーによる代替運行が承認されました。

内陸線再生支援室関係

令和3年度秋田内陸地域公共交通連携協議会総会が7月1日に開



▲落成式が行われた「縄文小ヶ田駅」駅舎

催され、前年度の事業報告と決算、今年度の事業計画と予算が承認されました。

伊勢堂岱遺跡の世界文化遺産登録を記念して、鷹巣建設業協会のボランティアによる縄文小ヶ田駅の駅舎を縄文風に変更する工事が終了し、落成式が7月30日に地元自治会の参加のもと開催されました。

笑内駅公衆トイレは、簡易水洗化工事が完成し、供用を開始しています。

財務部

財政課関係

令和3年5月1日から7月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は48件で、契約額14億8483万4千円となっています。

税務課関係

令和3年度の個人市民税と国民健康保険税の当初賦課状況は、個人市民税の納税義務者数が1万4179人、課税額が9億8691万1000円で、国民健康保険税の課税世帯は4710世帯、課税額が5億3674万3600円となっています。

市民生活部

生活課関係

北秋田市環境基本計画は、策定から中間年を迎え、計画の見直しを行うため7月13日に環境審議会を開催し、環境審議会委員13名に対して委嘱状の交付を行いました。

市民課関係

令和3年7月末現在の住民登録者数は3万408人で、世帯数は1万3895世帯となります。マイナンバーカードは、7月末現在の交付枚数が9943枚となり、交付枚数の人口に占める割合は32.7%となります。

国民健康保険は、7月末現在の被保険者数が6672人、加入世帯数は4612世帯となります。後期高齢者医療は、7月末現在の

健康福祉部

福祉課関係

新型コロナウイルス感染症予防対策の負担が増す中で、生活を支援する「新型コロナウイルス対策生活応援事業」を県と共同で行い、対象の6316世帯に申請書を送付し、8月12日現在で4215世帯へ商品券を交付しています。

高齢福祉課関係

生活支援サポーター養成講座は、7月20日に森吉コミュニティセンター、21日に阿仁ふるさと文化センター、27日に北秋田市民ふれあいプラザにおいて開催し、合計37名の受講者が地域の支え合いや認知症についての基礎を学びました。

健康福祉部

福祉課関係

新型コロナウイルス感染症予防対策の負担が増す中で、生活を支援する「新型コロナウイルス対策生活応援事業」を県と共同で行い、対象の6316世帯に申請書を送付し、8月12日現在で4215世帯へ商品券を交付しています。

また、同じく低所得の子育て世帯への生活支援として「子育て世帯生活支援特別給付金（その他世帯分）」を、児童手当または特別児童扶養手当の支給を受けている住民税非課税の保護者60人を対象に、児童1人につき5万円を122人分、計610万円を、7月15日に支給しています。

医療健康課関係

成人健診は、森吉、合川、阿仁、鷹巣の4地区で感染予防対策を講じながら実施しています。

食育推進事業

食育推進事業は、小学校1年生を対象に「食育ジュニア」を7月29日から8月6日までの日程で市内3会場で実施し、合わせて60人が参加しました。

介護保険

介護保険は、7月末現在の要支援・要介護認定者数が2834人で、そのうちサービス受給者は2587人、認定に対する受給率は91.3%となっています。

医療健康課関係

今年で6年目となる高校生を対象とした介護職員初任者研修が行われ、10名が受講しました。

診療所関係

5月から7月までの市立3診療所の外来患者数は、阿仁診療所では内科が1035人で対前年同期比90.3%の減、外科が2419人で188人の増、歯科が879人で172人の増となっています。合川診療所では1520人で、対前年同期比91人の減となっています。米内沢診療所では内科が3289人で対前年同期比147人の増、小児科が247人で20人の減、整形外科が650人で89人の減、脳血管外科が106人で22人の減、心臓血管外科が12人で3人の減となっています。

米内沢診療所

米内沢診療所の心臓血管外科の診療は、6月で終了しています。

▲ワクチン接種の様子



▲新型コロナワクチン集団接種会場



▲環境審議会委員への委嘱状交付



▲合川地区で行われた「食育ジュニア」